

事後評価【番号2】

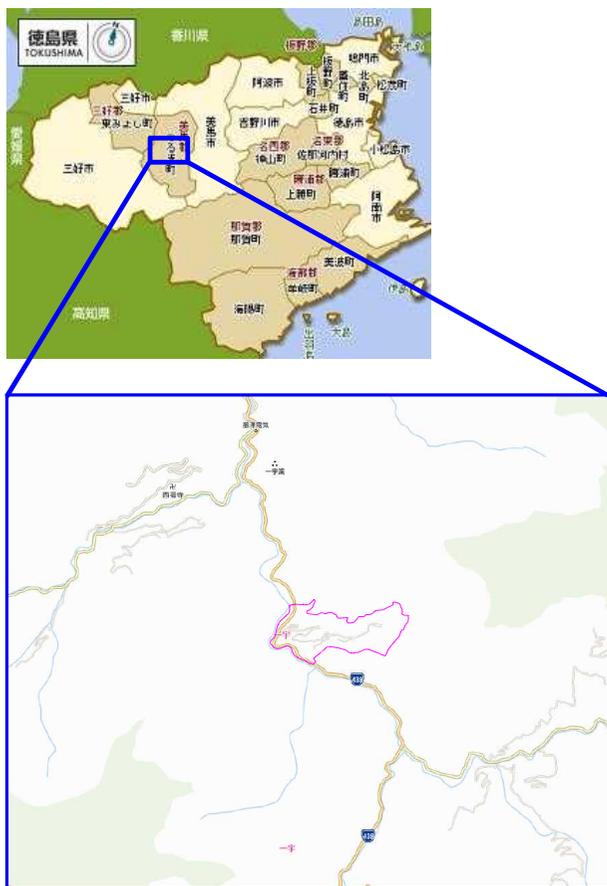
中野地すべり防止区域
地すべり対策事業

1. 地すべり対策事業の目的

事業の目的

当該箇所は、徳島県美馬郡つるぎ町一宇に位置し、人家25戸、定光寺(避難所)、国道750m(緊急輸送路)、町道1,800mを含む地すべり防止区域である。町道擁壁のクラックや民家土間コンのクラックなどの地すべり性の変状が多数見受けられ、湧水も多いことから地すべりの危険性が高いため、地下水を排除する地すべり対策を実施したもの。

位置図



保全対象



2. 地すべり防止工事について

地すべり防止工事

抑制工

地下水などの自然条件を変化させることによって、地すべり変動を抑制する工法

集水井工

井戸を掘り、中から集水ボーリングを施工し、地下水を排除する

横ボーリング工

水平方向に排水管を設置し、地下水を排除する

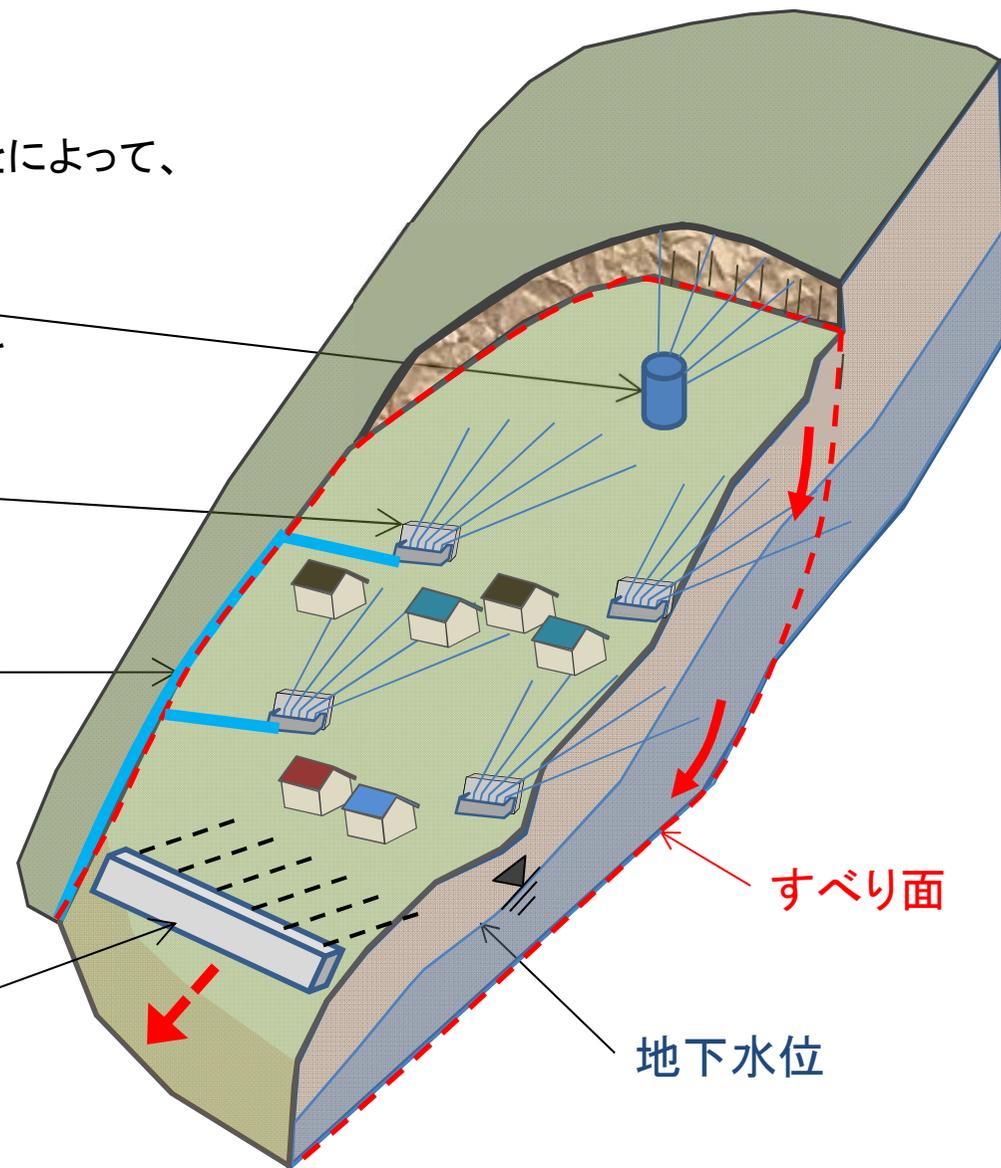
水路工

地表水や横ボーリングからの排水を再浸透しないよう排除する

抑止工

構造物の抵抗力により、地すべり変動を抑止する工法

アンカー工



3. 地すべり対策事業の効果

整備効果

- ・人家: 25戸
- ・定光寺(町指定の避難所)
- ・国道438号(緊急輸送路)
- ・町道(迂回路なし)

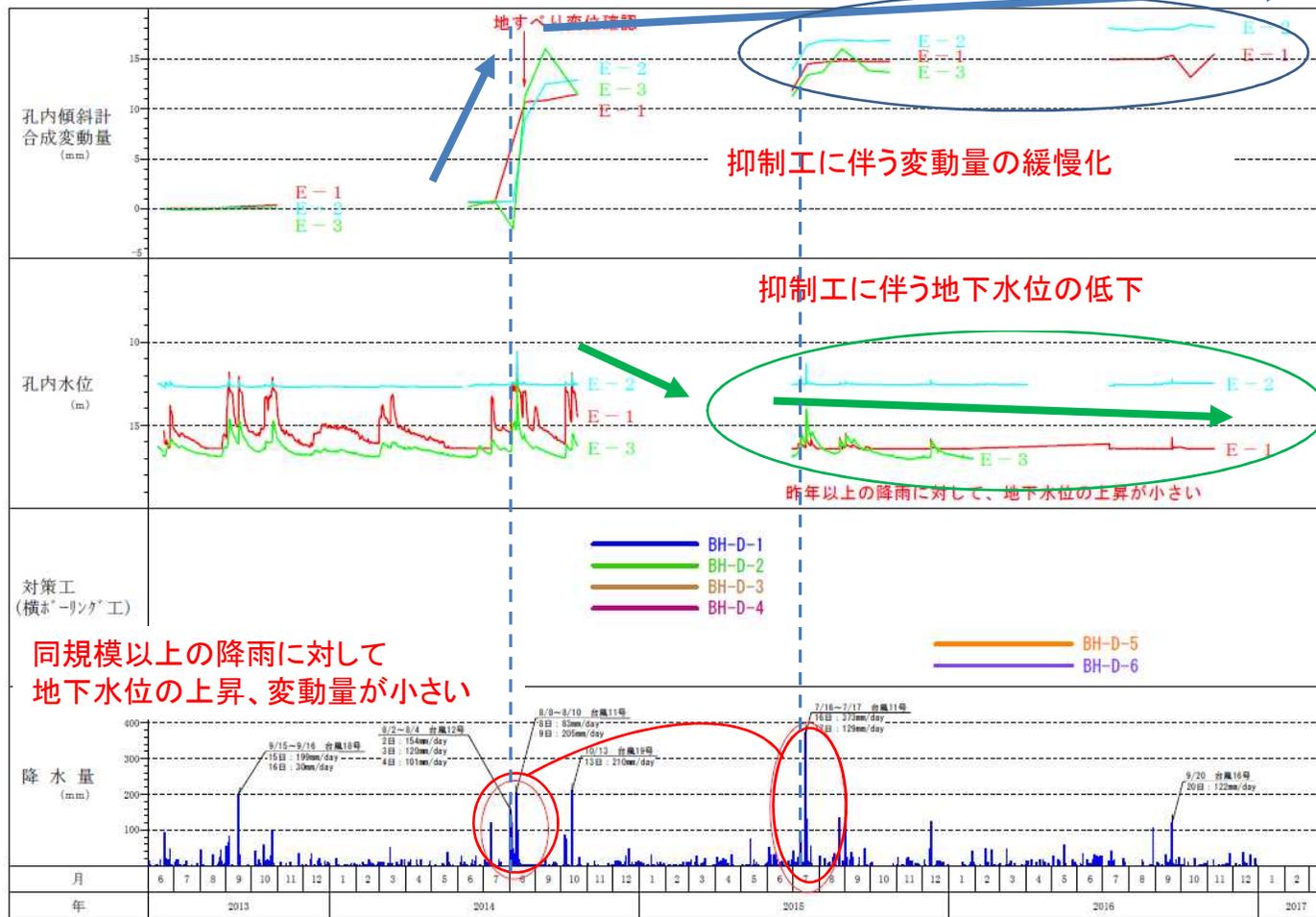
費用便益分析 $B/C=14.7$

事業期間: 平成21年度～平成28年度
 評価基準年: 平成29年
 総便益: 3,020百万円
 総費用: 206百万円



横ボーリング工(Eブロック)

Eブロック



安全率推移表

	年度	安全率
E ブ ロ ッ ク	H26	1.000
	H27	1.045
	H28	1.056

砂防事業によるストック効果 <地すべり対策事業 中野>

○中野地すべり防止区域は、人家25戸や地域防災計画に位置付けられた避難所である定光寺や迂回路のない町道に加え緊急輸送路である国道438号を保全対象に含んでいる。

○地すべり防止施設の整備により

- ・重要施設(避難所)の保全
- ・避難経路の確保
 - 地域の総合的な防災力向上
- ・国道438号(緊急輸送路)の保全
 - 観光産業(剣山)の安定

といったストック効果が期待される。

